

作成日 2023年 11月 14日

安全データシート

1. 化学品および会社情報

化学品の名称	3-ニトロ安息香酸 3-Nitrobenzoic acid
製品名	3-ニトロ安息香酸
製品コード	F-016553
SDS整理番号	ZC23055-01
会社名称	善ケミカル株式会社
住所	東京都台東区台東2-30-2 善ビル3階
電話番号	03-3839-5861
FAX番号	03-3839-5877
緊急連絡電話番号	03-3839-5861
推奨用途および使用上の制限	医薬・染料中間体、電子供与性有機発色剤(感圧複写紙用)

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	該当区分なし
健康に対する有害性	
環境に対する有害性	生殖毒性 区分2 該当区分なし

注) 上記のGHS分類で区分の記載がない危険有害性項目については「分類対象外」、「区分に該当しない」または「分類できない」に該当する。

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H361 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い

注意書き

【安全対策】

- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】

P308+P313 ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。

【保管】

P405 施錠して保管すること。

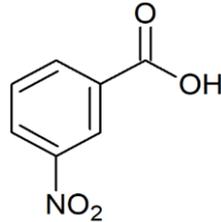
【廃棄】

P501 内容物、容器の廃棄を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成および成分情報

単一物質・混合物の区別	単一物質
化学名または一般名	3-ニトロ安息香酸 3-Nitrobenzoic acid
慣用名または別名	m-ニトロ安息香酸
CAS番号	121-92-6
分子式(分子量)	C7H5NO4 (167.12)

構造式または示性式

成分および濃度または濃度範囲
官報公示整理番号

99.0%以上

化審法： (3)-1505
安衛法： 公表化学物質

4. 応急措置

吸入した場合	被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	皮膚を多量の水と石けんで十分に洗うこと。 症状が続く場合には、医師に連絡すること。
眼に入った場合	水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 症状が続く場合には、医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 気分が悪いときは医師の診断/手当てを受けること。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	適切な保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	棒状注水
火災時の特有の危険有害性	加熱により分解すると、窒素酸化物の有毒なヒュームを放出する。
特有の消火方法	火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火すること。 延焼のおそれのないよう水スプレーで周囲のタンク、建物等の冷却をすること。 消火活動は風上から行うこと。 火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制すること。 危険でなければ火災区域から容器を移動すること。
消火活動を行う者の特別な保護具および予防措置	消火作業の際は、適切な自給式の呼吸器用保護具、眼や皮膚を保護する防護服(耐熱性)を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置	個人用保護具を着用すること。 漏出場所の風上から作業を行い、風下の人を退避させること。 漏出した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止すること。
環境に対する注意事項 封じ込めおよび浄化の方法および機材	環境中に放出しないこと。 粉塵の飛散に注意しながら掃き集め、密閉容器に回収すること。 付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分すること。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い		
	技術的対策	『8.ばく露防止および保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用すること。
	安全取扱注意事項	使用前に取扱説明書入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 裸火、熱源、火花のような着火源から遠ざけること。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
	接触回避 衛生対策	『10.安定性および反応性』を参照。 この製品を使用するときに飲食または喫煙をしないこと。 取扱い後は手や顔など、露出した部分をよく洗い、うがいをする。
保管		
	安全な保管条件	施錠して保管すること。 強酸化剤と離しておくこと。 容器を密閉し、乾燥した換気のよい冷所に保管すること。
	安全な容器包装材料	破損や漏れの無い密閉可能な容器を使用すること。

8. ばく露防止および保護措置

管理濃度		未設定
許容濃度	日本産衛学会 (2017年版)	未設定
	ACGIH (2017年版)	未設定
設備対策		粉じんが発生する作業所においては、必ず密閉された装置、機器または局所換気装置を使用すること。
保護具	呼吸用保護具	粉じんが発生する場合、必要に応じて保護マスクや呼吸用保護具を着用すること。
	手の保護具	保護手袋を着用すること。
	眼、顔面の保護具	保護眼鏡/保護面を着用すること。
	皮膚および身体の保護具	保護衣を着用すること。

9. 物理的および化学的性質

物理状態	固体
形状	結晶
色	うすい黄色
臭い	臭い有り
臭いの閾値	データなし
融点/凝固点	139 ~ 142℃
沸点または初留点および沸点範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界および爆発上限界/可燃限界	データなし
引火点	190℃
自然発火点	490℃
分解温度	240 ~ 250℃
pH	3(20℃)
動粘性率	データなし
溶解度	
[水]	3.576 mg/L(25℃)
[その他の溶剤]	1 gは水320 mL、エーテル3 mL、エーテル4 mL、クロロホルム18 mL、メタノール約2 mL、アセトン2.5 mLに溶解
n-オクタノール/水分配係数(log値)	1.83
蒸気圧	3.71 x 10 ⁻⁵ mmHg (est) (25 °C)
密度および/または相対密度(g/ml)	1.494
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
蒸発速度(酢酸ブチル=1)	データなし

10. 安定性および反応性

反応性	データなし
化学的安定性	データなし
危険有害反応可能性	加熱により分解すると、窒素酸化物の有毒なヒュームを放出する。
避けるべき条件	混触危険物質との接触
混触危険物質	強酸化剤
危険有害な分解生成物	加熱により分解すると、窒素酸化物の有毒なヒュームを放出する。

11. 有害性情報

急性毒性	経口	データ不足
	経皮	データ不足
	吸入: ガス	GHSの定義における固体である。
	吸入: 蒸気	GHSの定義における固体である。
	吸入: 粉じん および ミスト	データ不足
皮膚腐食性/刺激性		データ不足
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性		データ不足
呼吸器感作性		データ不足
皮膚感作性		データ不足
生殖細胞変異原性		in vivoでは、マウスの末梢血を用いた小核試験で陰性 (NTP DB (Access on July 2017)). in vitroでは、細菌の復帰突然変異試験で陽性、哺乳類培養細胞の染色体異常試験で陽性、陰性の結果、姉妹染色分体交換試験で陰性 (厚労省既存化学物質毒性データベース (Access on June 2017)、NTP DB (Access on July 2017)).
発がん性		データ不足

生殖毒性	マウスを用いた混餌投与による連続交配試験では、親動物には中用量 (0.75% (ガイダンス換算: 1,125 mg/kg/day)) 以上で母動物の体重低値、同腹児数の減少、高用量 (1.5% (ガイダンス換算: 2,250 mg/kg/day)) で雄親動物の体重低値、受胎率の低下、3回目の妊娠から5回目の妊娠における分娩までの日数延長、児動物には高用量でF1離乳前生存率の低値、F2生存児数の減少がみられた (NTP Report for RACB88105 (1990))。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データ不足
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	ヒトに関する情報はない。
誤えん有害性	データ不足

12. 環境影響情報

生態毒性	
魚類	データなし
甲殻類	データなし
藻類	データなし
残留性・分解性	データなし
生物蓄積性(BCF)	データなし
土壤中の移動性	
n-オクタノール・水分配係数	データなし
土壤吸着係数(Koc)	データなし
ヘンリー定数(PaM3/mol)	データなし
オゾン層への有害性	当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理すること。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託すること。
汚染容器および包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、またはリサイクルに関する情報	容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	該当しない
国連輸送名	該当しない
国連分類	該当しない
副次危険性等級	該当しない
容器等級	該当しない
海洋汚染物質	該当しない
MARPOL73/78附属書II	該当しない
およびIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	
国内規制	
陸上規制情報	該当しない
海上規制情報	該当しない
航空規制情報	該当しない
輸送または輸送手段に関する特別な安全対策	イエローカードの携行が望ましい。
その他の注意	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にすること。 重量物を上積みしないこと。
緊急時応急措置指針番号	該当しない

15. 適用法令

労働安全衛生法	変異原性が認められた既存化学物質(法第57条の5、平成5年5月17日基発第312号の3)
外国為替及び外国貿易法	輸出許可貨物・補完品目(キャッチオール規制)(法第48条第1項、輸出令第1条別表第1の16の項)

16. その他の情報

主な参考文献

安全データシート "m-ニトロ安息香酸", 職場の安全サイト 2019/03/15
独立行政法人製品評価技術基盤機構 NITE統合版(2022/11/13 アクセス)

webデータベース "ezCRIC+"(2023/11/13 アクセス)

ウェブサイト "PubChem"(2023/11/13 アクセス)

安全データシート "3-Nitrobenzoic Acid", 東京化成工業株式会社
2022/03/20 改訂版

記載内容の取扱いについて

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。注意事項は通常の見取りを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

改訂履歴 2023年 11月 14日 作成